

《日商簿記2級》 —工業簿記—

6. 材料費計算③

～予定消費価格を用いた計算方法について～



ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



予定消費価格を用いた計算方法

～予定消費価格を用いた計算方法～ <予定消費価格とは？>

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



予定消費価格を用いた計算方法

- ・予定消費価格とは、年度のはじめに実際の消費価格を予想した価格をいう。
- ・予定消費価格を用いるメリットには、「計算が迅速にできる」ことや季節変動による「価格変動の影響をなくせる」ことがあげられる。

$$\text{材料費} = \text{予定消費単価} \times (\text{実際})\text{消費数量}$$

- ・なお、予定消費価格を用いて「予定消費額」を計算していったとしても、月末には、実際消費価格を用いて「実際消費額」を求める必要がある。
この実際消費額と予定消費額の差額は()勘定で処理を行う。

●復習●

「実際消費額 > 予定消費額」の場合 → 予定していた消費額(原価)より実際は多くの消費額(原価)がかかった場合

不利差異(借方差異) ・ 有利差異(貸方差異)

「実際消費額 < 予定消費額」の場合 → 予定していた消費額(原価)より実際は少ない消費額(原価)でよかった場合

不利差異(借方差異) ・ 有利差異(貸方差異)

予定消費価格を用いた計算方法

—問題解説—

～予定消費価格を用いた場合～

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiirroha.com>



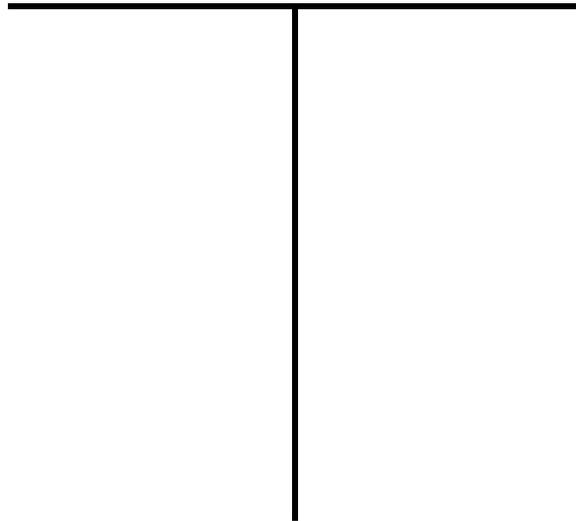
予定消費価格を用いた計算方法

問題

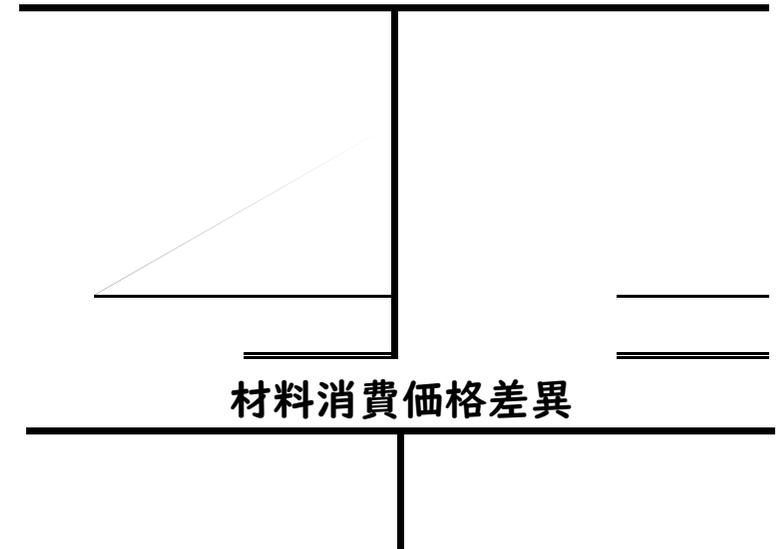
次の取引の仕訳を行いなさい。なお、消費単価は計算を迅速に行うため、予定消費価格@100円で計算している。また、実際消費量は継続記録法で計算し、月末に実際消費価格を先入先出法で計算している。

- | | |
|--|---------|
| ◎ 6月 1日 前月繰越 素材20kg @105円 | 1. 6/5 |
| 1. 6月 5日 素材100kg (@110円)を掛けて仕入れた。 | 2. 6/10 |
| 2. 6月10日 素材の60kgを直接材料費として出庫した。 | 3. 6/15 |
| 3. 6月15日 素材の20kgを間接材料費として出庫した。 | 4. 6/30 |
| 4. 6月30日 材料の予定消費額と実際消費額の差額を材料消費価格差異勘定で処理する。 | 5. 6/30 |
| 5. 6月30日 素材の帳簿棚卸数量は40kgで月末実地棚卸数量は30kgだった。この差は正常な範囲内のものである。 | |

素材



材料



材料消費価格差異

《まとめ》

- 予定消費価格は実際の消費価格を予想した価格である
- 予定消費価格を用いることで、() できるメリットなどがある
- 予定消費価格を用いる場合の予定消費額は、
予定消費単価×(実際)消費数量で計算していく
- 材料消費価格差異が生じた場合、「実際消費額>予定消費額」となる場合は、
() となり、「実際消費額<予定消費額」となる場合は、
() を把握する



※この回の動画が「いいな♪」「役に立ったな♪」と思ったら、
ぜひ、高評価をお願いします♡

第6回の内容お疲れさまでした♪

